

- 平成26年施政方針
- 町の予算
- まちの話題
- 新しい体制で頑張ります！
- 集落支援員活動報告
- 後期高齢者医療被保険者へのお知らせ
- 保健センターだより
- 国民年金インフォメーション
- 教育委員会だより
- くらしのカレンダー
- お知らせ



広報

はま

のまちのみんな

2014
No.543

4

平成26年度施政方針

健康で明るく、住みよい、誇りの持てるまちづくり

安心・安全なまちづくり

◆町内全域に光ブロードバンドを整備しました。NTT西日本や関係機関と連携し、緊急時における迅速な対応の確かな町の情報連絡網の整備を検討しています。

◆悪質で巧妙な手口により消費者がトラブルに巻き込まれるのを未然に防ぐため、消費者相談の実施や広報誌などによる情報提供を今後も行うとともに、消費生活相談室の維持、強化を考えています。

多良木町の現状

本町においては、少子高齢化が急速に進展しており、平成26年2月末で出生者数は67人となり、平成15年から11年連続で出生者数が100人未満となっています。原因の一つとして生産人口層（15歳～64歳）の減少が挙げられ、この層の定住化を進めるために企業誘致など情報収集に努めています。引き続き地元資源を活用した雇用の場の確保ができないか検討しています。

町長に就任以来「健康で明るく、住みよい、誇りの持てるまちづくり」を、そして「多良木町に住みたい、住んでよかった」を目標に取り組んできました。今後もこの目標に向かってまい進します。

新年度予算編成

予算編成にあたり、過疎債ソフト事業関連が利用できないかなど検討した結果、特別支援教育支援員、住宅リフォーム補助金、乳幼児等医療費扶助。また今後3年間をめどに街路灯および防犯灯のLED化への更新費など町民のみなさまへ福祉サービスの充実を第一に予算編成を行いました。

第一次産業の復活

◆農業機械等導入事業補助金事業、優良繁殖牛改良導入事業については、継続して取り組みます。

◆木造住宅建築支援事業について、平成25年度に3件の実績があり、前年度同様継続します。

◆えびすの湯の熱源に木質バイオ燃料を活用する件については本年度中に方針を決定します。

商工・観光業の振興

◆商店街の振興について、平成26年度はプレミアム商品券に併せ非介護認定者の報償費について商品券を交付させていただきます。

◆駅前交差点の改良について、無事完成し、五間道路開設125周年、そして交差点改良完成を記念して、商工会と共同して街路樹の植樹を計画しています。



子育て支援

◆中学3年生までの医療費無料化、妊婦検診費の無料化、出生祝い金の交付、学校米飯給食米代の全額助成、特定不妊治療費扶助事業を継続して実施します。ひとりでも多くの赤ちゃんが誕生し、健やかな成長ができるよう子育て支援を行います。



教育環境の充実

◆ 梶木小学校の再開校にあたり児童が1人という環境ですが応援体制を構築していきます。

◆ 黒肥地小学校校舎の補修、くろっ子学童クラブ施設を黒肥地小学校敷地内に新築するよう計画しています。

◆ 特別支援教育支援員について、学校からの要請により、1人増員し、13人体制にしました。

◆ 多良木高校については、引き続き「上球磨に高校を残そう協議会」を中心に情報収集に努めながら活動していきます。

◆ 姉妹町である北海道南幌町と児童交流を実施していますが、町民交流の一部助成についても南幌町と協議が整いました。



下水道事業特別会計

◆ 平成5年度から下水道管きよ整備に取組み、平成11年度から一部共用を開始し、平成27年度を終了年度として取組んでいます。

◆ 今後は下水道事業の目的である家庭内排水接続を促進し住宅環境整備を進めていきます。

国民健康保険特別会計

◆ 平成25年度に保険税率の見直しを行ないましたが、平成26年度末の基金残額は6千9百万円程度になる見込みで、保険給付費の1ヵ月分にも満たない状態です。

国の社会保障制度改革国民会議の最終報告書が発表され、社会保障改革の主な項目のスケジュールによると、国民健康保険の運営を都道府県へ移管することが平成29年度までにと示されています。しかし、保険料の徴収については引き続き市町村が担うとされていますので滞納整理については前年度より減額となるよう努力します。

行財政改革

◆ 引き続き健全な財政運営を行います。経常収支比率は、平成24年度決算で85.6%でした。自主財源が30%を割っている本町において難題ではありますが、望ましい数値70%に近づけるように努力していきます。

◆ 他町村でも行なわれているふるさと納税者に対するお礼ですが、町でも感謝の気持ちとふるさと納税が本町の産業活性化や特産物開発を兼ねることができるようJA、商工会、そして賛同いただける団体などの協力をいただき、特産物の中から選定してもらい希望の特産物詰め合わせを贈呈できるよう提案していきます。



健康で明るく、住みよい、誇りの持てるまちづくり

そして

「多良木町に住みたい、住んでよかった」

と言われるまちづくりを新年度も目指します

(町長施政方針要約)

わが町の予算！

～平成 26 年度一般会計当初予算額～ **60 億 4 千万円**

こんなことに使われます —主な使いみち—

議会費

総務費

一般行政費
区長会活動費
統計調査費
電算管理費
再生可能エネルギー等導入事業 など

民生費

社会福祉総務費
国民健康保険費
障害者福祉費
老人福祉費
介護保険費
児童福祉総務費
児童措置費
後期高齢者医療費
保育所費
多良木学園費 など

保健衛生費

公立多良木病院組合負担金
住民健康診断委託料
環境衛生費
合併処理浄化槽設置補助
塵芥処理費 など

農林水産業費

農業委員会費
農業振興費
中山間地域等直接支払制度事業
堆肥センター管理費
畜産業費
農地費
ほ場整備事業
増谷地区用水施設整備事業
造林費
林業振興費
林業荒水谷線舗装事業
地籍調査費 など

商工費

商工業振興費
企業誘致対策費
観光費 など

商工費

道路維持費
町道小田原庚申線整備事業
町道赤松線整備事業
町道湯原線整備事業
社会資本整備総合交付金道路事業

土木費

住宅管理費
住宅建設費
下水道事業特別会計繰越金 など

消防費

上球磨消防組合負担金
非常備消防費
消防施設費

消防費

小学校費
中学校費
公民館費
各種社会教育施設費
黒肥地石倉改修事業
学校給食費
黒肥地小学校校舎改修事業 など



“町民 1 人당に使える
お金は？”

議会費
(議会の運営に)



9,007 円

総務費
(一般的な事務及び企画費)



61,663 円

民生費
(福祉の向上・充実のために)



185,382 円

衛生費
(健康づくりなどに)



68,958 円

農林水産業費
(農林業の振興などに)



57,202 円

商工費
(商工・観光に)



5,221 円

土木費
(道路や橋などの整備に)



56,785 円

消防費
(消防業務に)



17,784 円

教育費
(社会教育や学校教育に)



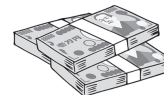
47,380 円

災害復旧費
(災害の復旧に)



148 円

公債費
(借入金の返済)



68,122 円

その他
(予備費)

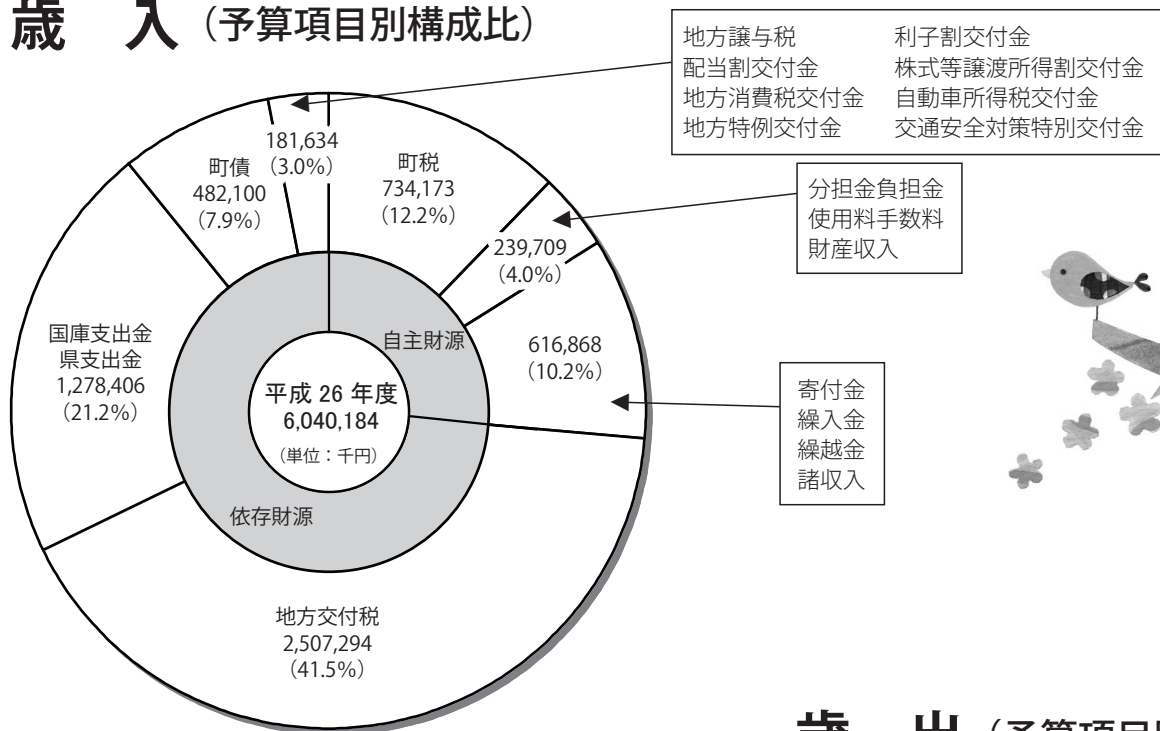


552 円

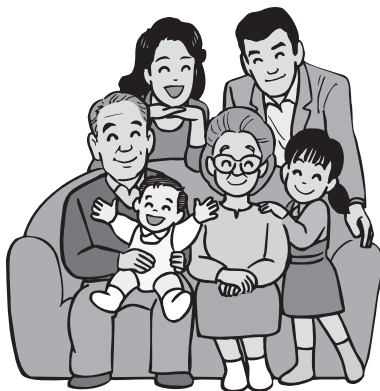
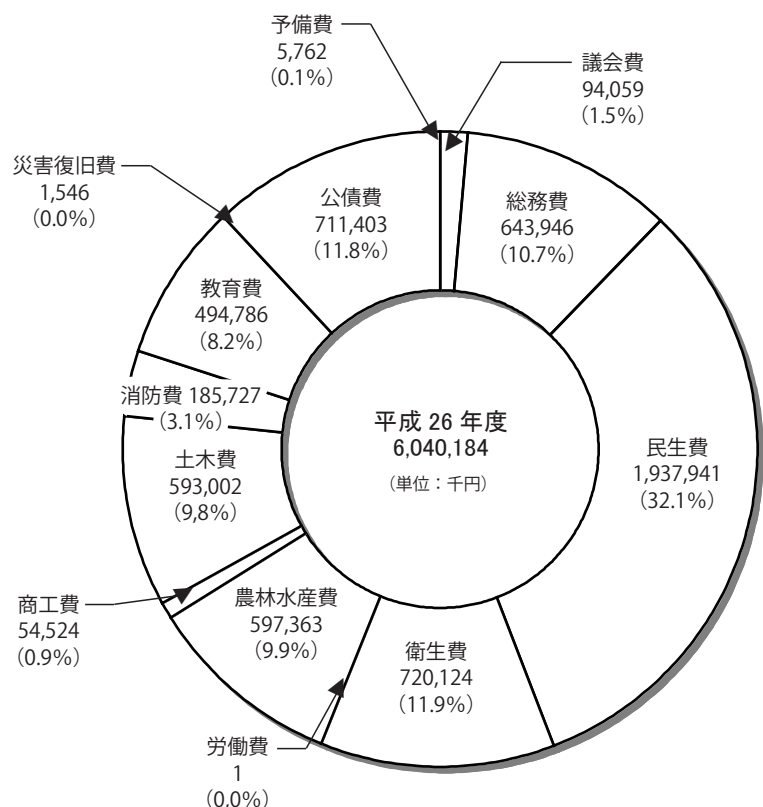
このように決まりました

平成 26 年度多良木町一般会計予算が 3 月定例会議で可決されました。
 予算総額は、60 億 4 千万円で、前年度に比べ、1.0%の増となりました。

歳 入（予算項目別構成比）



歳 出（予算項目別構成比）





第21回多良木町健康づくり 百太郎駅伝大会

3月
2

3月2日(日)、多良木町健康づくり百太郎駅伝大会が多目的総合グラウンド陸上競技場をスタート・ゴールとする9区間全長12.3キロメートルのコースで開催されました。
選手宣誓では昨年優勝した久米小Aチームの前田虎太郎くんが「熊本城マラソンに負けないように走りたい」と宣誓。
オープン参加を含む、33チームが参加しチーム一丸となって健脚を競いました。
各部門の成績は次のとおりです。

【小学生の部】

優勝 久米小A (48分17秒)

2位 多良木小陸上部 (49分41秒)

3位 黒肥地小陸上部 (55分29秒)

【一般の部】

優勝 多良木走ろう会 (42分42秒)

2位 上球磨消防署第一中隊 (43分14秒)

3位 上球磨消防署第二中隊 (45分08秒)

【オープン・一般の部】

①多良木高校A ②多良木高校野球部Aチーム

③多良木高校D

【オープン・中学生の部】

①多良木中陸上部A ②多良木中陸上部C

③多良木中陸上部B

【アピール賞】

・みんなで地域医療を守ろう！ ・多中柔道部
・あずみ野Jr



春の恒例 ゑびす植木市

2月
22

3月
2

2月22日(土) から3月2日(日)まで、町役場西側駐車場一帯において毎年恒例の「ゑびす植木市」が開催されました。
期間中は剪定講習会や植木の競り市などのイベントが行われ、多くの人で賑わいました。
訪れた方は所狭しと並べられた植木を心地よい春風がそよぐなか真剣に選ばれていました。



たらぎひなまつりイベントを開催

3月
1

3月1日(土)、交流館石倉で『笑美寿のびる会(会長・彌永朝子)』主催によるひなまつりイベントが開催されました。
イベントでは、光台寺保育園、黒肥地保育園、むつみ保育園の園児らが歌やダンスなどを披露。保護者や来場者も園児らの発表を見守っていました。
その他、シルバーステップスのダンスや、バザーなども行われました。



平成25年度 熊本県農林水産業功労者表彰

3月
8

12月25日、熊本県庁にて平成25年度熊本県農林水産業功労者表彰式が行われ、農業部門で熊本県農林水産業功労者表彰を受賞されました。

また、これに伴い、3月8日に新辰巳にて受賞祝賀会が開催されました。

この表彰は長年にわたり農業に従事し、熊本県の振興・発展に貢献のあった方を表彰するものです。

平田さん夫妻は「関係者の方々のおかげで受賞ができました。今後も地域農業に貢献していきたい」と話されました。



多良木町消防団 平成25年度消防長官表彰

3月
5

3月5日、東京のニッショーホールで平成25年度消防長官表彰が行われ、多良木町消防団が表彰旗を受賞しました。

これは、防災思想の普及や消防施設の整備など、その成績が特に優秀で他の模範と認められる消防機関に贈られるものです。

森下孝幸消防団長は、「防災訓練など消防団員や町民の方の防災への取り組みや機能別消防団、女性消防隊などが評価された」と話されました。



熊本県農業コンクール 地域貢献賞に愛甲力さん

3月
8

2月6日、ホテル熊本テルサにて平成25年度熊本県農業コンクール大会表彰式が行われ、地域貢献賞を受賞されました。

また、これに伴い、3月8日に新辰巳にて受賞祝賀会が開催されました。

この表彰は、生産技術の開発・普及や農業生産基盤の確立、その他地域のリーダーとして地域の農業振興に貢献された方を表彰するものです。

愛甲力さんは「地域農業と地域安全のために貢献していきたいながら、後継者を育てていきたい」と話されました。



熊本県農業コンクール 特別賞に田嶋英巧さん夫婦

3月
8

2月6日、ホテル熊本テルサにて、平成25年度熊本県農業コンクール大会表彰式が行われ、新人王部門で優良賞を受賞されました。

また、これに伴い、3月8日に新辰巳にて受賞祝賀会が開催されました。

この表彰は、自らの目標のもとに経営・生産技術の改善に意欲的に取り組み、次世代を担う者として地域の振興発展に寄与している就農後、おおむね8年以内の農業者を表彰するものです。

田嶋さん夫妻は「今後も地域の担い手として、地域に貢献できる農業を目指したい」と話されました。



黒肥地小学校6年生 みどりの少年団が卒業記念植樹

3月
10

3月10日、黒肥地小学校6年生が大規模林道沿線の町有林に卒業記念植樹を行いました。

日陰には雪が残る寒いなか、児童たちはもみじ20本を2人1組になって穴を広げたり、支柱を設置したりと悪戦苦闘しながらも植樹を楽しんでいました。

参加した児童は「ネット張りが難しかった。大きくなったら見に来たい」と話していました。



多良木中学校で卒業式

3月
9

3月9日、多良木中学校で第56回卒業証書授与式が行われ、102人が新たな第一歩を踏み出しました。

横瀬知節校長が「その時にできることを頑張っしてほしい」と式辞を述べられ、卒業生へ三楨（みつまた）の手すき和紙で作られた卒業証書が手渡されました。

卒業生を代表して藤本翔くんが「仲間がいることの大切さを知った」と答辞を述べ、厳粛ななかにも心に残る卒業式となりました。



第1保育所卒所式

3月
28

3月28日、多良木町立第1保育所で卒所式が行われました。

保護者が見守るなか、一人ひとり名前が呼ばれ壇上にあがり、保育証書を受け取ると、将来になりたいものを大きな声で発表しました。

山下仁美施設長が「小学生になっても優しい気持ちを忘れないでください」とあいさつ。こらえきれなくなったのか涙を流す子どももいましたが、在所児へ「今まで遊んでくれてありがとうございました。離れていても友達です」と最後はお兄さん、お姉さんらしく言葉を贈りました。



昭和28・29年同窓会巳午（みま）会 交流館石倉ヘソーラー電波時計を寄付

3月
19

昭和28年度生まれで組織された巳午会（松下祐司会長）から交流館石倉ヘソーラー電波時計が寄贈されました。

昨年11月に同施設で還暦同窓会を開催し、参加者からその益金のなかからなにか形に残るものを寄贈できないかと提案があり、今回の寄贈となりました。

贈呈は役場応接室で行われ、松本町長へ目録が手渡されました。



平成 26 年度 新しい体制でがんばります

新規採用職員



町民福祉課 福祉係
福井 むつみ

社会に出たばかりでご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、一生懸命頑張って町民の皆様のために働きたいと思います。よろしくお願いいたします。

農林課 農業振興係
西 公太郎

農林課に配属されました、西公太郎です。今年 31 歳になりますが若い力に負けないようにフレッシュな気持ちでがんばりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

健康・保険課 健康増進係
豊永 花愛

自分の夢であった保健師として多良木町で働くことになり嬉しいです。初心を忘れず、笑顔の接客を心掛けていきたいと思っています。宜しくお願いします。

町民福祉課 戸籍住民登録係
三宅 恵梨香

公務員としての自覚と笑顔を忘れず、1 日でも早く町民の皆様の方となれるよう頑張ります。窓口にいますので、気軽に声をお掛けください！

多良木町役場職員として 4 名の方が採用されました。みなさまのご指導をよろしくお願いいたします。
また、3 月 31 日付けで次の方が退職されました。長い間大変お世話になりました。(敬称略)
・吉村 悦

平成 26 年度多良木町職員名簿

平成 26 年 4 月 1 日現在

課名等	課長	係名	係長・主幹	課 員			
総務課	松崎 信幸	総務	◎ 岡本 雅博	☆ 小田 智子	☆ 湊田 美春	☆ 那須研太郎	☆ 久保田 大
		電算情報	兼 岡本 雅博	吉鶴光太郎	尾方 翔		
		管財・防災	椎葉 純	安藤 弘樹			
		後期高齢者広域派遣		☆ 山本 美和			
企画観光課	松本 和則	企画改革	竹下 政孝	新堀 理絵	藤田 周平		
会計室	松田 好史	商工観光	椎葉 直宏	五家 辰剛			
税務課	今井 一久	会 計	長田 憲士	☆ 草場 薫	川口加奈子	沖 敏行	
		固定資産税	執柄 健一	☆ 栃原 誠	西 史子		
		住民税	◎ 小田 章一	上田 和明	下田 麻里	山下 哲弥	
		収 納	林田 浩之				
町民福祉課	平川 博	地籍調査	浅川 英司	吉永 泰浩	柳川 智寛		
		戸籍住民登録	川越 恭子	☆ 金子めぐみ	☆ 那須 梢恵	※ 三宅恵梨香	
		生活環境	吉村 和記	☆ 栃原英里香			
		福 祉	◎ 白濱ゆりこ	☆ 吉地 美紀	※ 福井むつみ		
子ども対策課	西 宗一	子育て支援	◎ 田中 民子	☆ 久保 広睦	才津 宜大		
		第 1 保育所	山下 仁美	☆ 那須 美紀	吉鶴 緑		
		第 3 保育所	椎葉 敏子	☆ 那須 理佳	☆ 大石 尚美		
		多良木学園	植原 一喜	☆ 豊永和香子	黒木 淳子	黒木 勇樹	
健康・保険課	前田 和博	保険年金	東 健一郎	☆ 星原 由美	☆ 矢立 健	針馬 里奈	
		高齢者支援	林田 裕一	☆ 上村由美子	☆ 中村 綾子	松下 琢磨	
		健康増進	恒松つぐみ	☆ 松山 文子	東 祐	永井 美里	
				☆ 和泉 理恵	高森菜穂子	※ 豊永 花愛	
農林課	仲川 広人	農業振興	◎ 小林 昭洋	☆ 西 輝樹	矢立 志穂	※ 西 公太郎	
		林業振興	水田 寛明	北崎 正樹	山本光一郎		
環境整備課	久保 日出信		◎ 有村 和博				
		建 設	片山 勝己	☆ 山村 忍	☆ 那須 隆二	嶋元 竜也	黒木 佑宜
		下水道	湊田 一利				
		上水道	新堀 英治	多田 哲弥	溝辺 政孝		
議会事務局	大石 浩文	議会事務局	木下 孝二	金子 貴範	尾方 栞		
教育振興課	宮本 雅伸	学校教育	黒木庄一郎	☆ 執柄 由美			
		社会教育	◎ 信國 和子	☆ 佐藤 愛子	秋山 宏文	谷村 志乃	
		学校給食	魚住 雅彦	☆ 村山 朋美	☆ 永井 孝宏	☆ 赤川 和幸	
農業委員会	西 百代	事務局	大森 博範				
			佐々木英人	荒川 秀樹			

◎ … 主幹

☆ … 参事

※ … 新規採用

… 新たに異動となった職員

集落支援員 活動報告

平成 26 年 4 月号 NO. 2

ご挨拶

多良木町の皆様こんにちは。集落支援員の上治です。3月中旬に家族が槻木に移住してきました。槻木の皆さんとコミュニケーションをとりながら、地区の維持・活性化に向けて「福祉による地域づくり」や槻木の魅力発信などできるよう、町と取り組んでいきます。



地域住民とのひな飾り

2月初旬、槻木にお住まいの方から、槻木公民館にひな人形を飾ろうと声をかけて頂き、飾り付けのお手伝いをしました。次の日、その飾りを見た方より声をかけて頂き、ひな人形は4つに増えました。公民館に来た方々が「うわあ～よかねえ～」と歓声が上がりました。来年も飾れたらいいなと思いました。



光回線を使った健康相談

2月中旬から3月末にかけての週に1回、テレビ電話を使った健康相談のモデル事業が行われ、操作の補助をさせていただきました。その効果は、「もう少し歩こうと思った」「昨日は、よお動いたもんね」などと参加者の散歩に対して意識の変化につながりました。また、皆さんが集う場としても大きな意味があります。光ブロードバンドの技術を活かし、カラオケのような新たに皆さんが集う場などできたらいいなと思いました。



槻木あっ！

チラッこちら

～このコーナーは、槻木のあちこちを紹介致します～

「ファイト！1本！」

槻木に限られた話ではないようですが、訪問時、「これ、飲みねえ」とよくドリンク剤を頂きます。本当によく頂きます。形はよく似ていますが、銘柄はたくさんあります。スーパー長寿のムラの秘密はこのドリンク剤にあるのかもしれませんが（笑）



集落支援員とは？

総務省が平成20年から進めている事業で、多良木町では、「町内における人口減少及び高齢化が著しい地域において、町外の人材を活用し、地域の活性化に必要な施策を推進し、過疎地域等への定住や産業振興など集落対策に従事する人」を集落支援員としています。



東松島からの報告

熊本と東松島の「絆」

～これまでいただいたご支援と東松島の現状～

←被災直後の大曲浜・北上運河沿い（2011年3月撮影）



宮城県東松島市は、仙台市の北東に位置し、日本三景の一つである松島と面する市です。

人口約4万3千人の町で震災による死者・行方不明者は1,133人にも上りました。震災後3年がたち、熊本では被災地の情報に触れる機会も少なくなってきました。そんな中、被災地の現状はどうなっているのかをお伝えするために、今回東松島市からの報告という形で記事を提供していただきました。

↑現在の大曲浜・北上運河沿い（2013年1月撮影）

東松島市には、これまで熊本県の皆さんから多くの支援をいただいています。震災発生直後の2011年4月から12月までは、熊本県の県職員・市町村職員による合同支援チーム「チーム熊本」（全34次）が東松島市に派遣され、市役所での災害対応窓口業務や申請書類の整理、市内でのボランティア活動など、多岐にわたるご支援をいただきました。2012年4月からは熊本市職員および熊本県内の市町村職員約40人が、東松島市の復興事業を担うため、最長1年間、長期派遣されています。

また、熊本県内の小学校から被災した東松島の学校への支援米の提供、熊本市図書館による東松島市図書館への移動図書バスの貸出など、さまざまな形での支援をいただきました。熊本県PRキャラクター・くまモンにも被災した東松島の保育所などを訪れてもらい、子どもたちを励ましていただきました。



記事を提供していただいた
東松島市総務課
小山 淳志さん

現在被災した東松島市民の皆さんは、市内の1450戸以上の仮設住宅や市内外の民間賃貸住宅などで今後の生活や将来の展望を模索しています。今後の大きな課題として「住宅の再建」「公共交通機関の復旧」「雇用の確保と地域経済の復興」などが挙げられます。特に快適な住環境と安定した雇用の確保が実現しなければ、本市からの人口流出を招きかねません。

東松島市では、被災した市民の皆さんにとって「災害に強く安全なまち」「安心して笑顔で暮らせるまち」となるよう、内陸部への集団移転先の造成工事と災害公営住宅の建設・入居、あわせて市民の住宅再建を推進しています。

同時に、新たな地域コミュニティの形成・再構築のため、市と市民が一体となって協働で取り組み組織を立ち上げました。

また、持続可能で新たなライフスタイルとなるモデル都市を目指し、3年前、東松島市は国の環境未来都市の認定を受け、昨年夏には野蒜海岸近くにメガソーラーが完成しました。震災後から不通となり代行バスでの運行が続いているJR仙石線は、鉄道路線を内陸分に移して、平成27年中に開通予定です。

津波で被害を受けた農地や漁港・河川海岸の堤防の復旧工事が現在も進められ、地域経済の担い手である市内の事業者たちも、それぞれの業種・分野で頑張っています。

復興への道のりはまだまだ長く険しいものがあります。これからも、被災地・東松島のことを想うこと、記憶することだけでも、大きな支援になります。

熊本県と東松島市の縁と絆がこれからもより一層深まることを願っています。

後期高齢者医療被保険者へのお知らせ

平成 26・27 年度の保険料率が決定しました。

熊本県後期高齢者医療広域連合では 2 年ごとの保険料率の見直しをおこない、次のとおりに決定しました。

均等割額（47,900）円

所得割率（9.26）%

※上限額が年額 55 万円から（57）万円へ変更となりました。

平成 25 年度で 保険料率の特例措置が終了となりました。

平成 20 年度から 6 年間、あさぎり町、多良木町、湯前町、相良村、五木村の 5 町村におきまして、保険料率の特例措置〔多良木町・・・均等割額（46,100 円）、所得割率（8.90%）〕がとられ保険料の減額となっていました。平成 26 年度から保険料率の特例措置がなくなりましたので、各被保険者の保険料が増額となります。

平成 26 年度は保険料軽減対象者が拡大します。

所得が低い方や被用者保険加入者（※）に扶養されていた方の保険料は、継続して軽減されます。（※）被用者保険とは協会けんぽ、健保組合、共済組合などです。

所得が低い方の軽減

◆保険料の均等割額（被保険者全員が等しく負担する保険料）の軽減

世帯（被保険者と世帯主）の総所得金額等が

「基礎控除額（33万円）」を超えない世帯で、被保険者全員の年金収入の控除額をそれぞれ 80 万円として計算したうえで所得が 0 円となる場合



保険料の均等割額を 9 割軽減

「基礎控除額（33万円）」を超えない世帯



保険料の均等割額を 8.5 割軽減

「基礎控除額（33万円）」＋「24.5万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯（拡大）



保険料の均等割額を 5 割軽減

「基礎控除額（33万円）」＋「45万円×世帯の被保険者数」を超えない世帯（拡大）



保険料の均等割額を 2 割軽減

◆保険料の所得割額（所得に応じて負担する保険料）の軽減

被保険者の総所得金額等が

「基礎控除（33万円）」＋58万円を超えない方



保険料の所得割額を5割軽減

被用者保険加入者に扶養されていた方の軽減

被用者保険加入者に扶養されていた方も、保険料が軽減されます。

特別措置として、当分の間は保険料の均等割額が9割軽減されます（所得割額はかかりません）。

対象となる方…資格を得た日の前日まで、被用者保険加入者に扶養されていた方

平成26年度 後期高齢者医療保険料のお支払い方法について

後期高齢者医療保険料は、特別徴収（年金からの差し引き）又は普通徴収（納付書又は口座振替）により納めることになります。

特別徴収の方

平成26年4月より年金からの差し引きにより保険料を納めていただきます。

※申し出により口座振替へ変更することができます。

普通徴収の方

平成26年7月より納付書又は口座振替により保険料を納めていただきます。

また、現在普通徴収の方（年金受給額が年間18万円未満の方を除く）で、平成25年4月2日以降に75歳の誕生日を迎えられた方は、次のとおり平成26年度途中から特別徴収となりますのでご注意ください。

75歳の誕生日	普通徴収の月	特別徴収の開始月
平成25年4月 2日 ～ 平成25年10月1日 の間	普通徴収はありません	平成26年4月から
平成25年10月2日 ～ 平成25年12月1日 の間	普通徴収はありません	平成26年4月から
平成25年12月2日 ～ 平成26年2月 1日 の間	平成26年7・8・9月	平成26年10月から
平成26年2月 2日 ～ 平成26年3月31日 の間	平成26年7・8・9月	平成26年10月から

※平成26年度の被保険者証及び保険料額決定通知書は7月中旬～下旬に発送予定です。

【お問い合わせ先】 多良木町役場 健康・保険課 保険年金係 ☎42-1255（直通）

生活習慣を見直して、がんを予防しましょう!!

国立がんセンターの報告によると、国民の2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなる時代を迎え、今やがんは国民病の一つになっているそうです。

がんは、相当進行した段階で初めて症状が出る場合が多く、早期のがんでは、症状が出ることはほとんどありません。早期発見により多くのがんは治癒可能です。そのために、症状がない内に検診を受けることはとても大切です。以下の生活習慣の実践により、多くの「がん」にかかるリスクが減れます！（4月の集団健診の申し込みは、今からでも可能です。）

〜〜あなたの生活習慣を確認してみましょう〜〜

1. バランスのとれた栄養を摂る

野菜をとりいれ、変化のある食生活を
野菜料理は小鉢5皿
果物は1皿くらいは食べましょう。



2. 食べすぎをさけ、脂肪は控えめに

脂肪1kg消費するのに7000kcal使います。
これは40代男性の約3日分の食事量に相当します。

3. お酒はほどほどに



ビールなら中ビン1本(500cc)
日本酒なら1合
焼酎なら0.6合
です。

4. たばこは吸わない

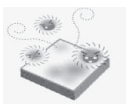
また、他人のたばこの煙を
出来るだけ避けましょう。



5. 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものは冷ましてからにしましょう



6. カビの生えたものに注意する



7. 日光に当たり過ぎない



8. 適度に運動する

無理なく
続けられる運動を



9. 体を清潔にする



いかがですか？今のままでいい人、見直したほうがいい人、さまざまだと思います。
楽しく生活出来るよう、見直した方がいいと思う方は、是非挑戦して下さい。



現在、食生活改善推進員（現在多良木町に33名在籍。町の健診の手伝い、児童生徒への郷土料理の伝承、えびすっ子ステイ等ボランティアで幅広く活動されている）と栄養士で、各地域のご要望により、高血圧、糖尿病予防教室等行っております。利用希望される場合は日程の調整等がありますので、少なくとも1ヶ月前までに、まずは電話（42-1100）でお知らせ下さい。

広報広場

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

$$\langle \text{所得のめやす} \rangle 118 \text{万円} + \{ \text{扶養親族等の数} \times 38 \text{万円} \}$$

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けただ次の年度も在学予定である場合、4月始めに再申請の用紙が送られてきますので、引続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。

国民年金保険料学生納付特例申請について

学生納付特例制度により、平成25年度に保険料納付を猶予されている方で、平成26年度も引き続き在学予定の方へ、3月下旬に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されます。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入し返送いただくことにより、平成26年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。）

なお、平成26年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、お手数ですがお近くの年金事務所に連絡ください。

【お問い合わせ先】

八代年金事務所 TEL 0965-35-6123

健康・保険課 保険年金係 TEL 42-1255

多良木町就学援助費について

この制度は、経済的な理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施に資することを目的としています。

対象者は、多良木町に住所を有し、多良木町立の小学校、中学校に在籍している児童・生徒の保護者で、本人の申請書及び学校長の意見並びに民生児童委員の意見、同居家族の所得状況を参考にしながら教育委員会が認定の可否を決定します。

なお、前年の所得の状況により認定費目を決定します。

《認定基準》

次の項目のいずれかに該当する場合、認定の対象となります。

- 1 生活保護が廃止又は停止になった。
- 2 町民税が課税されていない。
- 3 町民税の減免を受けている。
- 4 事業税の減免を受けている。
- 5 固定資産税の減免を受けている。
- 6 国民年金の掛金の減免を受けている。
- 7 国民健康保険料の減免又は徴収の猶予を受けている。
- 8 児童扶養手当の支給を受けている。
- 9 世帯更生貸付補助金による貸付を受けている。
- 10 保護者が、職業安定所登録日雇労働者である。
- 11 保護者の職業が不安定で生活が困難である。
- 12 経済的理由により欠席日数が多い。

《援助費目》

- ①学用品費
- ②新入学用品費
- ③学校給食費
- ④修学旅行費

《申請方法》

申請用紙は、各学校に備え付けてありますので在籍する学校に申し出てください。

《問い合わせ先》

詳しいことがお知りになりたい方は、
教育委員会 教育振興課 学校教育係
42-1266（直通）までお問い合わせください。



平成26年 夏

多良木町黒肥地に

新たな歴史文化の風が吹きわたろうとしています。

地域文化の創造や

ふるさと多良木への想い

そして、みんなが訪れたいようなそんな親しみやすい愛称を募集します。

多良木町埋蔵文化財等センター愛称募集



《問い合わせ先》

詳しいことがお知りになりたい方は、
教育委員会 教育振興課 社会教育係
42-1267（直通）までお問い合わせください。

『私のすすめる本』

『望郷』

出版社／文藝春秋
著者／湊かなえ

湊かなえさんの「望郷」は孤島を舞台とした人間関係の閉塞感や息苦しさなどが事件を通して綴られ、誰もがどこかしらで「あるある……」と共感しそうな内容で読みやすかったです。他に「母性」や「夜行観覧車」なども湊かなえさん特有の、登場人物それぞれが語り手となる展開により、単純な事件の真相とは別に当事者の心情がリアルに伝わりオススメです。

図書館では、リクエスト本にも快く対応して下さいますので、親子で有難く利用させて頂いています。



多良木6区の3
池田 陽子



日	月	火	水	木	金	土
 5月のくらしカレンダー				1 ・ 3ヵ月児健診 (保健センター)	2	3 憲法記念日 図書館休館日
4 みどりの日 町内リサイクル ・ 久米公民館 ・ 武道館 図書館休館日	5 こどもの日 図書館休館日	6 振替休日 図書館休館日	7 ・ 年金相談 (研修センター小会議室)	8 ・ 2歳児検診 (保健センター)	9	10
11	12	13 ● 狂犬病予防注射 (久米公民館・黒肥地公民館) えびすの湯休館日 図書館休館日	14	15 ・ 4種混合(乳幼児) (保健センター)	16	17
18 町内リサイクル ・ 赤坂・里の城 ・ 黒肥地公民館 ● 狂犬病予防注射 (研修センター)	19	20 ・ 1歳2ヵ月児育児相談 ・ 6ヵ月児健診 (保健センター) 図書館休館日	21 ・ 4～5ヵ月児育児学級 (保健センター) ・ 年金相談 (研修センター小会議室)	22 ・ 麻疹風疹混合予防接種 (年長児)(保健センター)	23 ● 生涯学習合同開講式 (研修センター2階)	24
25	26	27 図書館休館日	28	29 ・ 3歳児健診 ・ 1歳児歯科検診 (保健センター)	30 ・ 男性料理教室 (保健センター)	31

期日	休日在宅医 (5月分)	電話	休日当番医 (5月分)
3 (土)	こんどう整形外科(あさぎり町) 高田内科医院(錦町) 公立多良木病院小児科(多良木町)	4 5 - 6 5 5 5 3 8 - 3 6 7 7 4 2 - 2 5 6 0	・ ひで薬局多良木店(49-1011)・多良木いちご 薬局(42-6888)・山口薬局(42-2123)・高階誠 心堂錦調剤薬局(38-4940)
4 (日)	古城クリニック(水上村) 田中医院(錦町) 人吉総合病院小児科(人吉市)	4 4 - 0 3 2 1 3 8 - 0 0 6 1 2 2 - 2 1 9 1	・ クスノキ薬局桜の里店(47-8123)
5 (月)	そのだ医院(湯前町) 深水内科医院(錦町) 増田クリニック小児科(人吉市)	4 3 - 2 0 6 3 3 8 - 3 2 2 1 2 2 - 3 5 7 0	・ 犬童薬局(43-3903)
6 (火)	宮原医院(多良木町) 酒瀬川内科(錦町) たかはし小児科内科医院(人吉市)	4 2 - 2 0 8 2 3 8 - 0 0 5 0 2 4 - 2 2 2 2	・ 山口薬局ピーチ店(42-7712) ・ つばめ薬局(25-2500)
11 (日)	渡辺医院(多良木町) ほづみ皮膚科医院(錦町) やまむら医院小児科(あさぎり町)	4 2 - 2 5 4 1 2 6 - 5 3 0 0 4 5 - 0 0 0 5	・ エスエス堂きりん本町薬局(45-6330)
18 (日)	横山医院(多良木町) 小川整形外科医院(錦町) 増田クリニック小児科(人吉市)	4 2 - 2 1 3 2 3 8 - 3 4 5 5 2 2 - 3 5 7 0	
25 (日)	仁田畑クリニック(多良木町) 脳神経外科小林クリニック(錦町) 堤病院付属九日町診療所小児科(人吉市)	4 2 - 1 1 2 3 3 8 - 5 6 7 0 2 2 - 2 2 5 1	・ 百太郎薬局(28-8123)

清風薬局サンロード免田店
49-9600

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。

■当番医の変更等がありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

多良木町から出たゴミの量(3月分)です!!

多良木町の人吉球磨クリーンプラザ

へのゴミ搬入状況

	可燃ゴミ	不燃ゴミ
平成26年3月分	134,580kg	8,180kg
平成25年度累計(H25.4月～H26.3月)(A)	1,714,280kg	106,890kg
前年度の3月までの累計(B)	1,829,820kg	102,940kg
(A) - (B)	△115,540kg	3,950kg

今後とも、ゴミの分別・リサイクルの推進にご協力をお願いします。

「1・1・100運動」にご協力を!

— 1日・1家庭・100グラムのゴミ減量 —

球磨郡歯科医師会休日診療当番医のお知らせ

日 時：平成26年5月3日(土) 午前10時から午後4時

当番医：くぼ歯科医院(湯前町) 電話：43-4188

町長交際費の支出状況 (H26.3.1～3.31)

No.	件 名	金 額	支 払 先
1	植樹祭時お茶代	6,280 円	有限会社 みなみ
2	たばこ耕作者大会時優良賞記念品	10,000 円	多良木町商工会
3	元町職員新堀ルリ子様ご逝去時御供花代	15,750 円	総合葬祭 たけなか

ミツバチに対する農薬危害防止

柑橘類の開花期防除に当ってはミツバチに農薬散布による危害が生じないように、近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換を行うとともに、農薬散布にあたってはミツバチや巣箱に農薬がかからないよう十分注意しましょう。

問い合わせ
熊本県農業技術課 ☎ 096-333-2381
畜産課 ☎ 096-333-2401



タクシー利用料金を助成します

町では高齢者や心身障がい者の方の交通手段確保のため、タクシーを利用する場合、その料金の一部を助成します。

次の項目に該当する方は、「福祉タクシー利用券」を送付しますのでご利用ください。

【対象となる方】

平成26年4月1日を基準として

- ①年齢80歳以上の高齢者
- ②身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳を持っている

のいずれかに該当し、多良木町に住民票があり自宅に住んでいる方

【交付枚数】

年間1人当たり500円券を12枚。ただし再交付はできません。

【利用できるタクシー会社】

たらぎタクシー ☎ 42-3030
わけベタクシー ☎ 42-3939



問い合わせ
多良木町役場
健康・保健課 高齢者支援係 ☎ 42-1255
町民福祉課 福祉係 ☎ 42-1256

人のうごき（3月1日）

人口：10,443人
男：4,908人 女：5,535人
出生 5人 死亡 10人
転入 21人 転出 27人



飼い犬の避妊・去勢手術費の一部を助成

狂犬病予防動物愛護協議会事務局では管内市町村に犬登録をしており、狂犬病予防注射済みの犬の避妊、去勢手術について、手術費を一部助成します。

【募集期間】

第1期：平成26年1月1日から6月30日まで
第2期：平成26年7月1日から12月31日まで

【助成金額】

- ①雌避妊手術：6,000円/頭
- ②雄去勢手術：3,000円/頭



【応募方法】

所定の様式に記入のうえ、募集期間終了の翌月10日（必着）までに下記事務局に郵送または持参する。郵送の場合は「避妊及び去勢手術費助成申請書在中」と朱書する。

【その他】

申請者（犬の登録者）1人に対し1頭のみを助成対象とする。

申し込み・問い合わせ

〒868-0795

水上村大字岩野90 水上村役場 住民福祉課

☎ 44-0313

くま川鉄道の運賃改定

くま川鉄道では平成26年4月1日から消費税率が5%から8%に引き上げられたことから消費税引き上げ相当分の運賃を改定しています。

このため、通常運賃のほか、通勤・通学定期運賃も引き上げられました。

【主な駅間の運賃】 人吉～多良木

①普通旅客運賃（大人）

改定前 560円 → 改定後 570円

②通学定期旅客運賃（1ヶ月）

改定前 10,740円 → 改定後 11,050円

※詳細は下記にお問い合わせください。

くま川鉄道株式会社

☎ 23-5011

ホームページ <http://www.kumagawa-rail.com>



自動車税の納付は6月2日までに

自動車税の納税通知書を5月初めにお送りします。納期限の6月2日（月）までにお近くの金融機関やコンビニエンスストア、県内の各広域本部、各地域振興局、自動車税事務所で納めていただきますようお願いいたします。

【環境への配慮から自動車税の税額が増減されます】

排気ガスや燃費性能が優れた環境負荷の小さな自動車（新車）は登録の翌年度の自動車税が軽減され、一定年数を経過した環境負荷の大きい自動車は自動車税が加算されます。

なお、自動車税が加算される自動車は、新車新規登録から11年を過ぎたディーゼル車および13年を過ぎたガソリン・LPG車で、年限を経過した翌年度から自動車税が10%加算されます。

※平成26年度に自動車税が加算（約10%）される自動車

①ガソリン・LPG車

平成13年3月31日以前に新車新規登録された自動車

②ディーゼル車

平成15年3月31日以前に新車新規登録された自動車

問い合わせ

熊本県南広域本部 収税課（八代総合庁舎内）

☎ 0965-33-2184

多良木町商工会前に公衆トイレが設置されました

これまで、多良木町商店街には公衆トイレがなく、買い物をする方や観光される方などが不便に感じられる状況でしたが、このたび住民から要望があり、多良木町商工会が主体となり熊本県の「まちなかづくり推進事業費補助金」を活用した公衆トイレが設置されました。

この公衆トイレは、男子、女子トイレのほか、多目的トイレも整備されていて、高齢者や乳幼児、車椅子の方にもご利用いただけます。



町のホットラインを開設しています

☎ 42-6111（内線 210 または 231）

九州大学公開講座九州山地の森を知ろう

九州大学宮崎演習林は、九州山地のほぼ中央部に広大な森林を所有し、奥地山岳の森林の特徴を活かして、森林育成・保全、地球環境における森林の役割等に関する教育研究を長年にわたり実施してきました。その研究成果をもとに、一般の方に九州山地の森林や樹木、森林動物などの生態的特徴や、森と水の係わりに関する知識を深めてもらうことを目的として、公開講座を開催いたします。奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

①講座名 「九州山地の森を知ろう」

②開催日 平成26年5月24日（土）～25日（日）

③実施会場 九州大学宮崎演習林

④募集対象者 一般市民

⑤募集人員 20名程度

⑥必要経費 1名につき講習料、宿泊料（1泊）・食事代（3食分）、保険料等として5,000円の負担となります。

⑦申込方法 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・性別をご記入のうえ申込ください。

⑧申込先

〒883-0402 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内 949

九州大学宮崎演習林 ☎ 0983-38-1116

⑨募集期間 平成26年4月14日（月）～5月9日（金）必着

⑩講座内容

5月24日（土）演習林事務所集合 13:00

開講式・講義・実習 13:00～17:30

5月25日（日）実習 9:00～15:00

質疑・応答・閉講式 15:00～15:30

平成26年 交通事故の発生状況

（ ）内は対前年比

【3月末日現在】

件数	熊本県内	1,846	(-211)
	多良木署管内	9	(-2)
	多良木町内	5	(+2)
死者数	熊本県内	20	(-4)
	多良木署管内	0	(±0)
	多良木町内	0	(±0)
傷者数	熊本県内	2,366	(-242)
	多良木署管内	10	(-3)
	多良木町内	5	(+2)

無料職業紹介所からのお知らせ

町では、地元の事業所が求める人材や町内に居住の方、定住するための就職を希望する方を対象に、求人・求職の紹介・あっせんを行う「多良木町無料職業紹介所」を開設しています。雇用の安定に向け次のような業務を行なっています。ぜひご利用ください。

・求人情報の収集 ・求職者への求人情報の提供 など

詳しい内容、応募を希望される方は、多良木町無料職業紹介所までご相談ください。

【問い合わせ】

多良木町無料職業紹介所（役場企画観光課内）

☎ 42-1257（直通）

○平成 26 年度社協の主な事業及び行事計画について

3月の社協理事会及び評議員会において承認をいただき、平成26年度の事業計画並びに当初予算が成立しましたので、介護保険事業を除く主な事業及び本年度の行事等について、お知らせします。

【社協の主な事業】（介護保険事業を除く）

- ◎ 地区社会福祉協議会の設置と活動支援
- ◎ ボランティアセンター事業
（ボランティア育成・ボランティアポイント制度）
- ◎ 福祉団体活動への支援と連携
- ◎ ふれあいいきいきサロン事業の推進
- ◎ 高齢者等見守りネットワーク活動の推進と支援
- ◎ 地域福祉権利擁護事業の推進
- ◎ 災害ボランティアセンターマニュアルの見直し
- ◎ 日本赤十字社資募集活動
- ◎ 赤い羽根共同募金活動
- ◎ 福祉金庫貸付事業（生活資金・出産費等）
- ◎ 生活福祉資金貸付事業（総合支援資金等）
- ◎ 心配ごと相談事業
- ◎ 福祉用具貸付事業（介護用ベッド・車椅子等）
- ◎ ふれあい陶芸教室の開催

平成26年度 社協の主な行事等

月	行 事 等 の 内 容
4	・ 高齢者世帯・一人暮らし及びねたきり高齢者調査 ・ 家族介護者の日帰り研修（リフレッシュ事業）
5	・ いきいきサロンボランティアリーダー情報交換会
8	・ 親子の集い（ひとり親家庭の体験学習及び社会見学）
9	・ 社協福祉まつり・90歳祝品贈呈 ・ 社協・老連共催グラウンドゴルフ大会
10	・ 福祉団体交流スポーツ祭 ・ 在宅高齢者を火災から守る情報交換会
11	・ 介護者の集い ・ 高齢者訪問防火指導の実施 ・ ボランティア講演会 ・ 社協主催ゲートボール大会
12	・ 歳末助け合い援護活動
2	・ 社協・老連共催グラウンドゴルフ大会

多良木町老人クラブ連合会女性部（緒方征枝部長）は、会員が持ち寄ったタオル1118枚を球磨支援学校のほか保育園、老人介護施設など11施設に寄贈されました。緒方部長、猪原ヨシ子さん、松井節子さんが訪問して「掃除に役立ててください」と手渡されました。

○老連女性部 掃除に役立ててください



第42回 高齢者グラウンド・ゴルフ大会の開催

高齢者の健康づくりと老人クラブ会員の親睦を図るため、社協・老連共催の高齢者グラウンド・ゴルフ大会を開催されました。世代間交流グラウンドにおいて、59チーム（424名）の参加のもと、黒肥地1区に加藤辰馬さんの選手宣誓のあと競技に移り、終始和やかな雰囲気の中、試合が繰り広げられました。今大会では85歳の選手12名に記念品が贈呈されました。大会の成績は次のとおりです。（敬称略）

〔成 績〕

優 勝

多良木3区の1Aチーム

準優勝

多良木3区の1Bチーム

三 位

多良木8区の1Aチーム

ダイヤモンド賞

多3の1田山チエ

オール2打賞

多7の1高本啓功



善意の灯

次の方々から社会福祉のためにご寄付をいただきました。皆様の温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。（敬称略・受付順）

河川内 吉房（多2区の2）
今邊 寅一（多9区）
松井 エミ子（多11区の2）
岸井 順徹（黒1区）
南本 順子（多4区の1）
山本 徳幸（多10区の2）
恒田 清一（多8区の2）
北松 正昭（多10区の2）
宮崎 フクエ（多10区の1）
宮本 和子（多9区）

○球磨支援学校（ボランティア協力校）のボランティア活動で育てたたくさんのお花を各施設に届けられました

球磨支援学校はボランティア活動の一環で「花いっぱい運動」に取り組まれ、たくさんのお花を育て、あずみ野、なごみ苑、シルバーエイト、わかば園、優光、カワウチ優光、亀さん、ぴゅーぱ、多良木町デイサービスセンター、社協など各施設に花植えプランターや花の苗を届けられました。ありがとうございました。

